

教科（美術Ⅰ） 単位数（2）
レポート回数（6）

担当者（安立）

平成30年度 教科シラバス『美術Ⅰ』（キャリアコース）

教科名	美術Ⅰ（芸術）	単位数	2単位	学年	1学年
使用教科書	高校生の美術				

1. 学習目標

- 1、美術文化や新潟県の伝統産業への関心を持てるようにする。
- 2、作品づくりを通して、自己を見つめて感性を高め、集中力を身につける。

2. 指導の重点

- 1、生活の身近にある美術や県の地場産業について取り上げ、美術文化の関心を高める。
- 2、資料をもとにしながら、自身のアイデアを描いて表現できるようにする。
- 3、目的に合った道具の使い方や、アイデアの選択ができるようにする。

3. 学習内容

前期（4～9月）		後期（10～3月）	
鑑賞	新潟県の金属産業	鑑賞	日本の季節と文様
スケッチ	身近なものの形を捉える	銅板レリーフ	日本の文様を銅板に描く
鑑賞	火焰土器	水彩画	秋の静物画
デザイン	「使う」デザイン	鑑賞	新潟県のCMとポスター
		コラージュ	新潟の食のアピールポスター

4. 課題・提出物等

- ①作品案 ②作品を完成させて提出 ③鑑賞レポート

5. 担当から

- 作品の案を提出する時
自分の説明に合う言葉を辞書で調べたり、分かりやすい絵で表現したりしましょう。
- 作品を提出する時
作品案を完成まで作り、塗り残しや、大きなはみ出しを減らしていけるようにしましょう。
- 鑑賞レポートを提出する時
学んだことや感じたことを言葉や絵で表現し、後から振り返ったり、人に伝えたりできるようにしましょう。

① 関心・意欲・態度	② 思考・判断	③ 技能・表現	④ 知識・理解
①美術文化や表現方法に関心を持ち、制作や鑑賞に主体的に取り組んでいる。 ②粘り強く作品制作に取り組んでいる。	①自分なりのイメージを持ち、作品制作に取り組んでいる。 ②表現する際に、適した道具や資料を選ぶことができる。	①学んだ素材や技法の知識を生かし、表現に用いている。 ②制作の意図を言葉にして表現できる。	①美術作品・文化から感じた良さを言葉にして表現できる。 ②身近な製品から、デザインの工夫や意図を理解している。

- ・完成作品をもとに技能表現・工夫点を評価する。
- ・鑑賞レポート・作品案をもとに、思考表現を評価する。
- ・作品制作・発表活動への取り組み方をもとに意欲態度を評価する。

前期・後期の成績を総合し、年間の学習成績とする。

6. 評価基準と評価方法

月	指導範囲 指導内容（重点）	レポート締切	指導上の留意点
4	鑑賞：新潟県の金属産業 和釘から現在の世界進出まで学ぶ。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の準備や提出物について説明する。 ・和釘の形を想像して描かせるなど、「自分ならどうするか」考える時間を設ける。
5	スケッチ：身近なものの形を捉える 鉛筆や練り消しの削り方・使用方法 を学ぶ。濃淡による表現で作品を制作する。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・カッターの安全な使い方を身につけさせる。 ・練り消しは、単なる消す道具ではなく、光を描き加えるようにさせる。
6			
7	鑑賞：火焰土器 火焰土器の用途や形の工夫から、ものづくりの考えを学ぶ。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・縄文時代から利き手を意識したものづくりがされてことに気づかせる。
8	デザイン：「使う」デザイン オープン粘土で小さな植木鉢を制作する。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・素材の扱い方を理解させてから制作する。 ・用途にあった作品案か相談しながら進める。
9			
10	鑑賞：日本の季節と文様 日本の文様の成り立ちを知り、自然や季節に対する感性や表現方法を学ぶ。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・当時はどのような場面で文様が使われていたかということも踏まえて伝える。
	銅板レリーフ：日本の文様を銅板に描く 自然の文様をレリーフにして、自分の生活に取り入れる。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しを持った制作を目指し、手順を明確にしておく。
11	水彩画：秋の静物画 水彩絵の具の使用方法を学ぶ。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・水彩絵の具の偶然性を丁寧に指導し、別紙に練習を行う。
12			
1	鑑賞：新潟県広告賞 新潟県のCMとポスターについて学ぶ。ポスターを分解して再構成する。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな要素が集まってポスターができているのか、黒板に貼り出し一目で分かるようにする。
2	コラージュ：新潟の食のアピールポスター テーマに合わせて、異なる素材の選択と組み合わせで作品を制作する。	締め切り 月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・例を示し、構図や配色の工夫で作品に統一感を出させる。
3			